

# 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	腹臥位脊椎手術症例における褥瘡発生率と関連要因—後方視的観察研究— (25-2580-00-00-00)
当院の研究責任者 (所属)	根保愛（看護部 手術室 看護師長）
他の研究機関および各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	本研究は、腹臥位で行う脊椎後方固定術において、体位固定手技と褥瘡発生との関連を明らかにし、褥瘡予防に資する基礎データを得、体位管理の改善に役立てることを目的としています。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～ 2027年12月31日
調査データ(該当期間)	2015年1月～2024年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>当院で2015年1月～2024年12月まで実施された腹臥位脊椎手術の成人症例</p> <p>●利用する情報</p> <p>カルテ情報：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・患者情報：年齢、性別、手術疾患名、身長体重、BMI、手術時間（分）、既往歴(高血圧、糖尿病、心不全など)</li><li>・検査所見：血清アルブミン値、ヘモグロビン値</li><li>・褥瘡発生の有無（術中、術後）</li><li>・褥瘡の部位（顔面、胸部、腸骨稜、膝など）</li><li>・褥瘡の重症度（NPUAP分類）</li></ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究で使用するデータは院内のみで管理し、外部機関へ提供しない。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、本研究のみに限ります。二次利用は行いません。

個人情報の取り扱い	<p>本研究では診療記録等の既存データを用いるが、個人が特定されないように十分に配慮します。</p> <p>研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。また、同意の範囲外において情報の利用を行いません。</p> <p>◇本学での対応表の管理方法</p> <p>褥瘡対策室仲宗根亜由子副師長が、褥瘡対策室のインターネットに接続されていないパソコンで管理します。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究は院内で既に収集・保管されている診療情報を用いた後方視的研究であり、外部資金や研究助成金の使用はありません。</p> <p>本研究に関して、研究代表者および研究分担者に、企業・営利団体等からの資金援助、報酬、講演料、寄付金、共同研究費、奨学金など、経済的利益を受ける関係は一切ありません。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得ています。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-894-1301（32691） 担当者：看護部 手術室 比嘉奈津子</p>
備考	

2025年10月17日